様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和8年6月29日

茨城県知事　　大井川　和彦 殿

提出者

住所　茨城県猿島郡境町西泉田1443-3

氏名　旭化成建材（株）ネオマフォーム工場

工場長　　山川　孝喜

電話番号　0280-87-5113

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和7年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	旭化成建材株式会社　ネオマフォーム工場
事業揚の所在地	茨城県猿島郡境町西泉田1443-3
事業の種類	プラスチック製品製造業
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	11383.0 t	全処理委託量	10670.0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	713.0 t	優良認定処理業者への処理委託量	5882.0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	838.3 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	1207.0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	3834.0 t

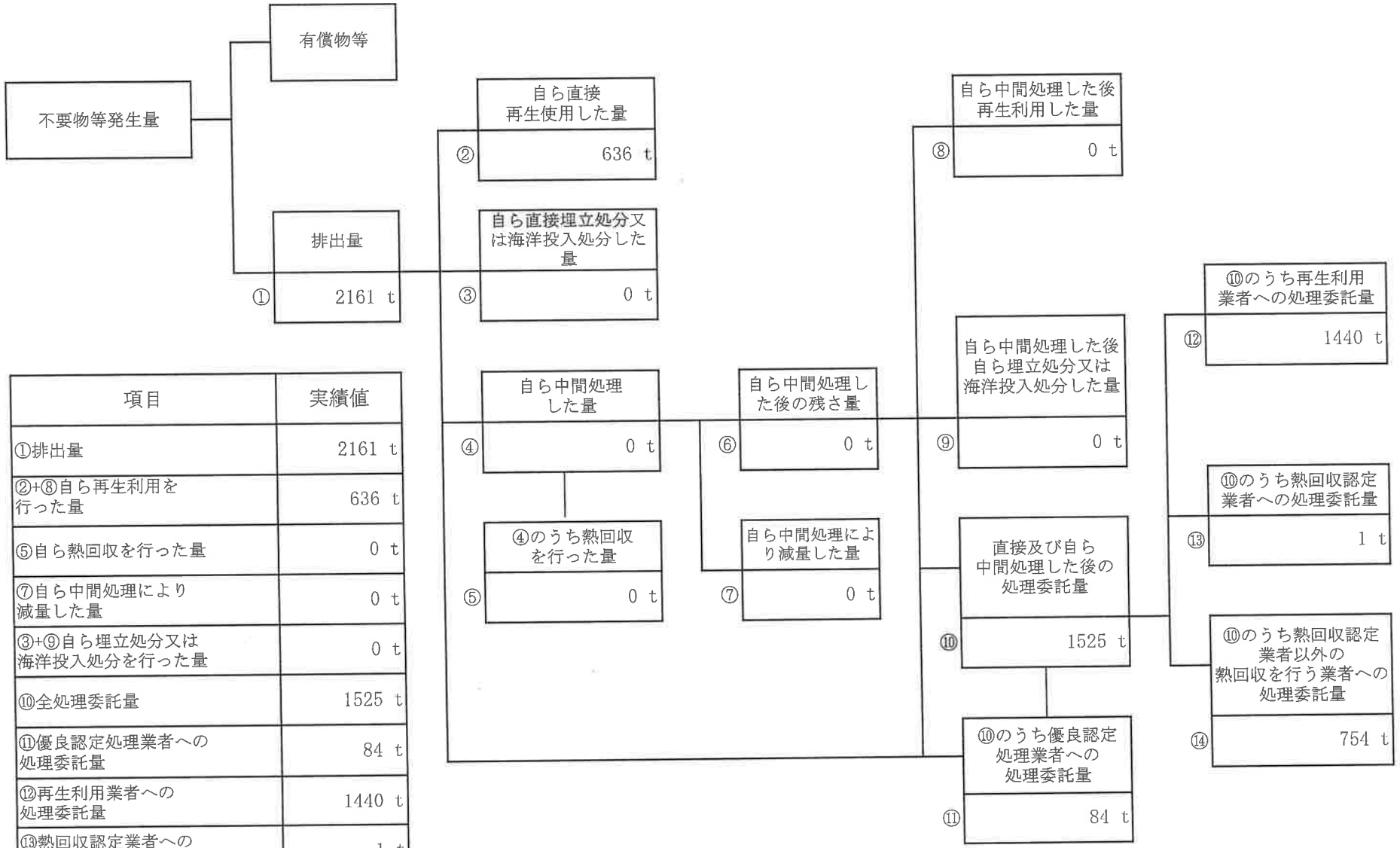
※事務処理欄

(日本工業規格A列4番)

茨城県 令-8.6.29 県西県民センター 受付

計画の実施状況

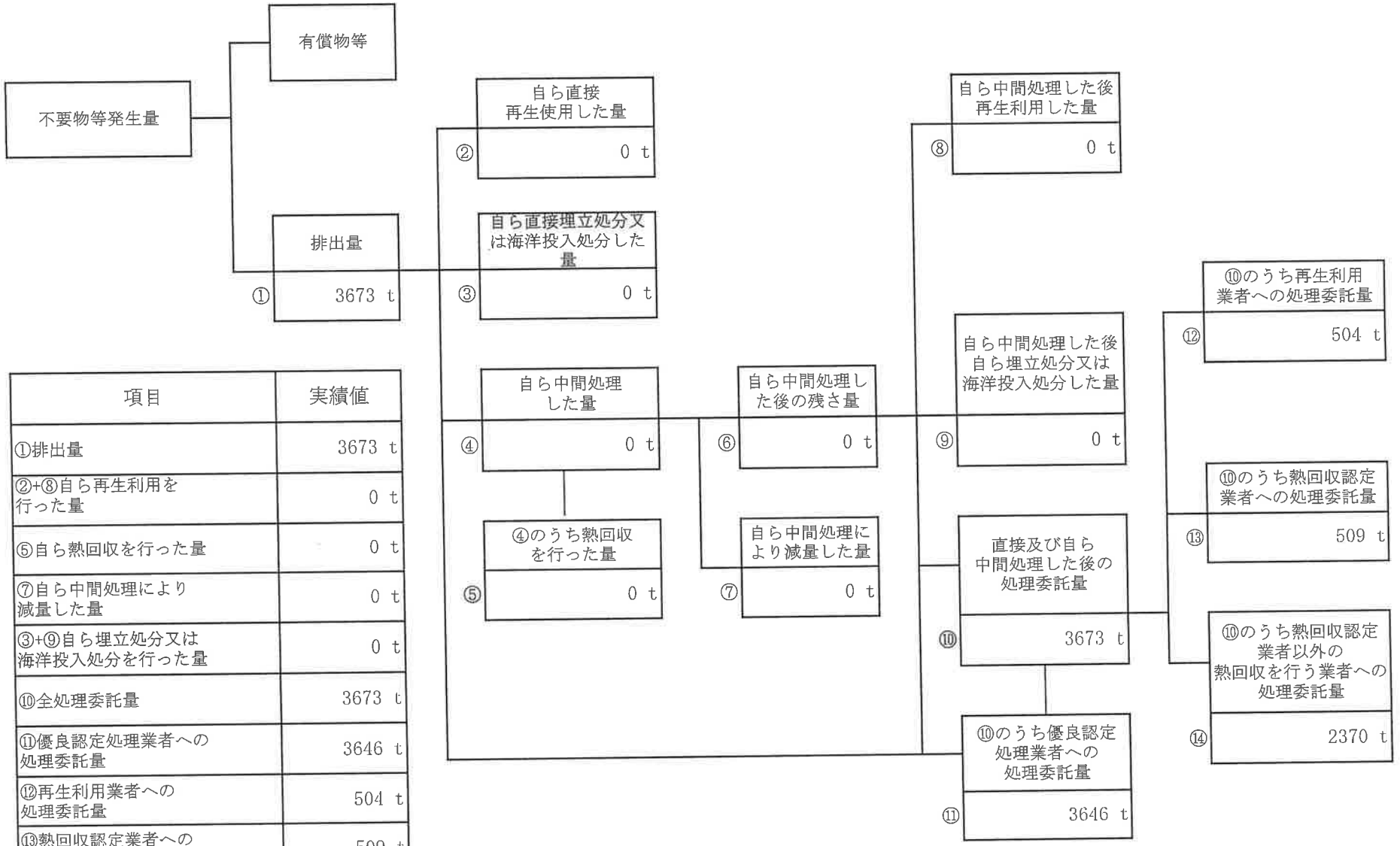
（産業廃棄物の種類：廃プラ）



項目	実績値
①排出量	2161 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	636 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	1525 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	84 t
⑫再生利用業者への処理委託量	1440 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	1 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	754 t

計画の実施状況

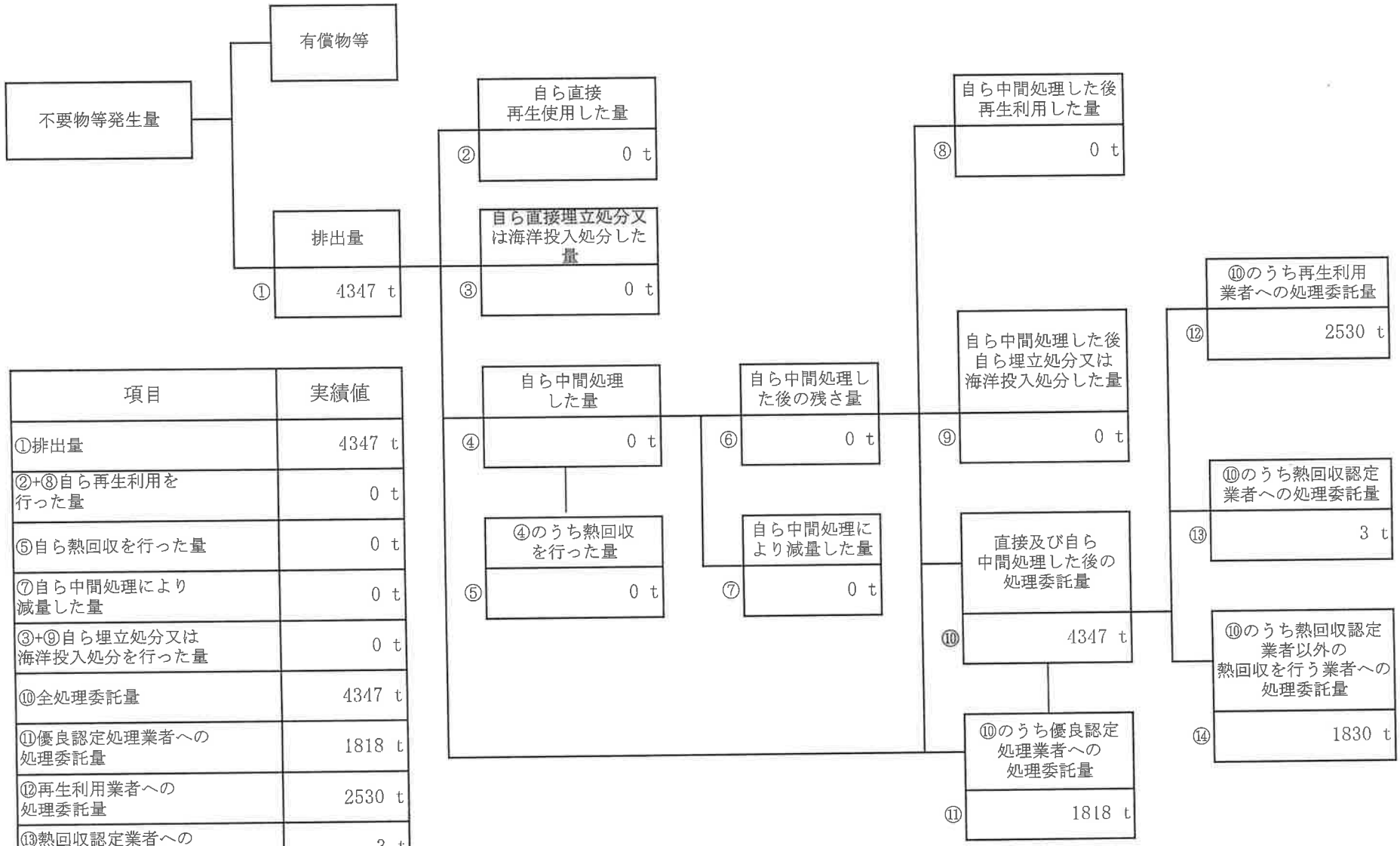
（産業廃棄物の種類：廃アルカリ）



項目	実績値
①排出量	3673 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	3673 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3646 t
⑫再生利用業者への処理委託量	504 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	509 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	2370 t

計画の実施状況

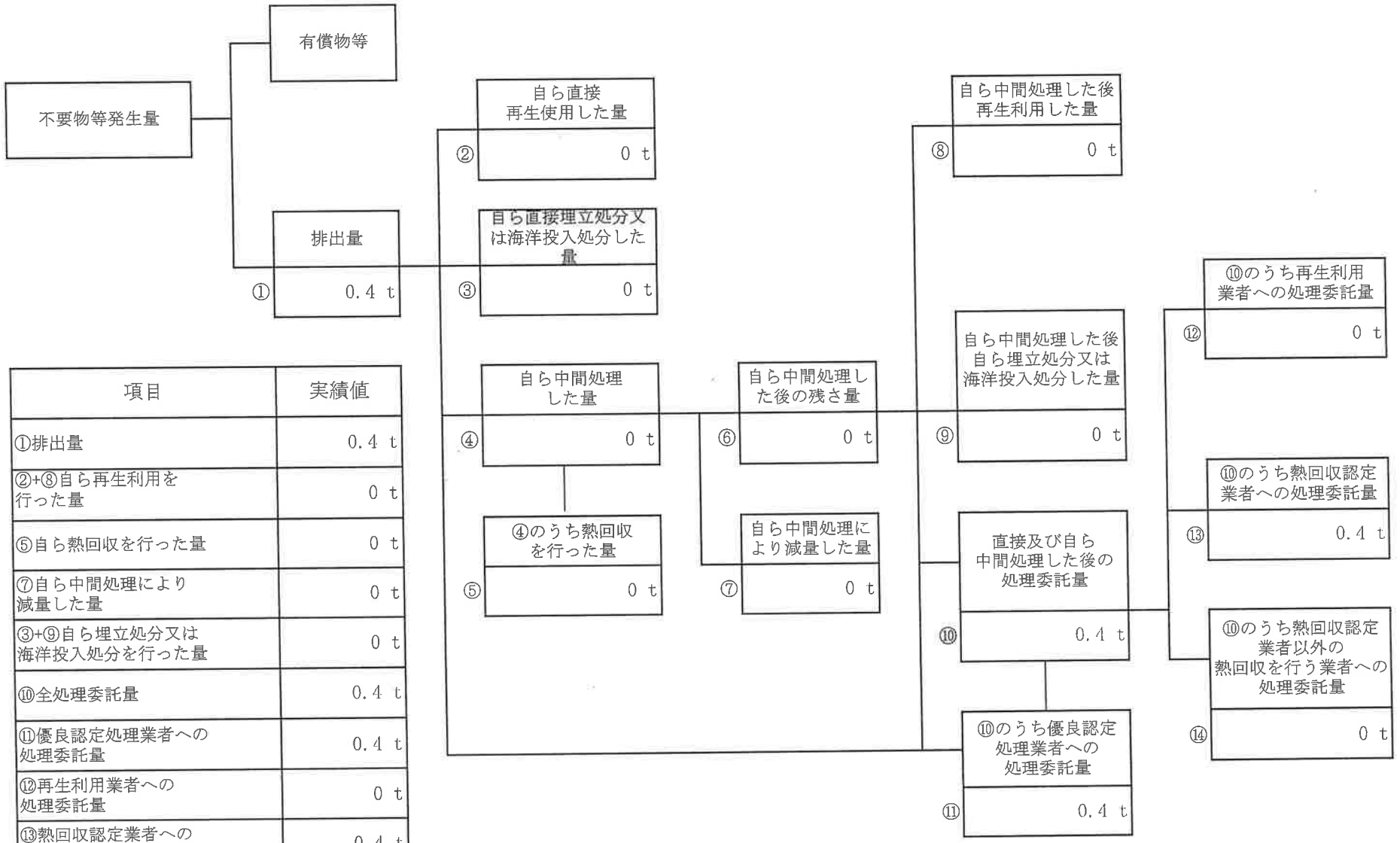
（産業廃棄物の種類：廃酸）



項目	実績値
①排出量	4347 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	4347 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1818 t
⑫再生利用業者への処理委託量	2530 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	3 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1830 t

計画の実施状況

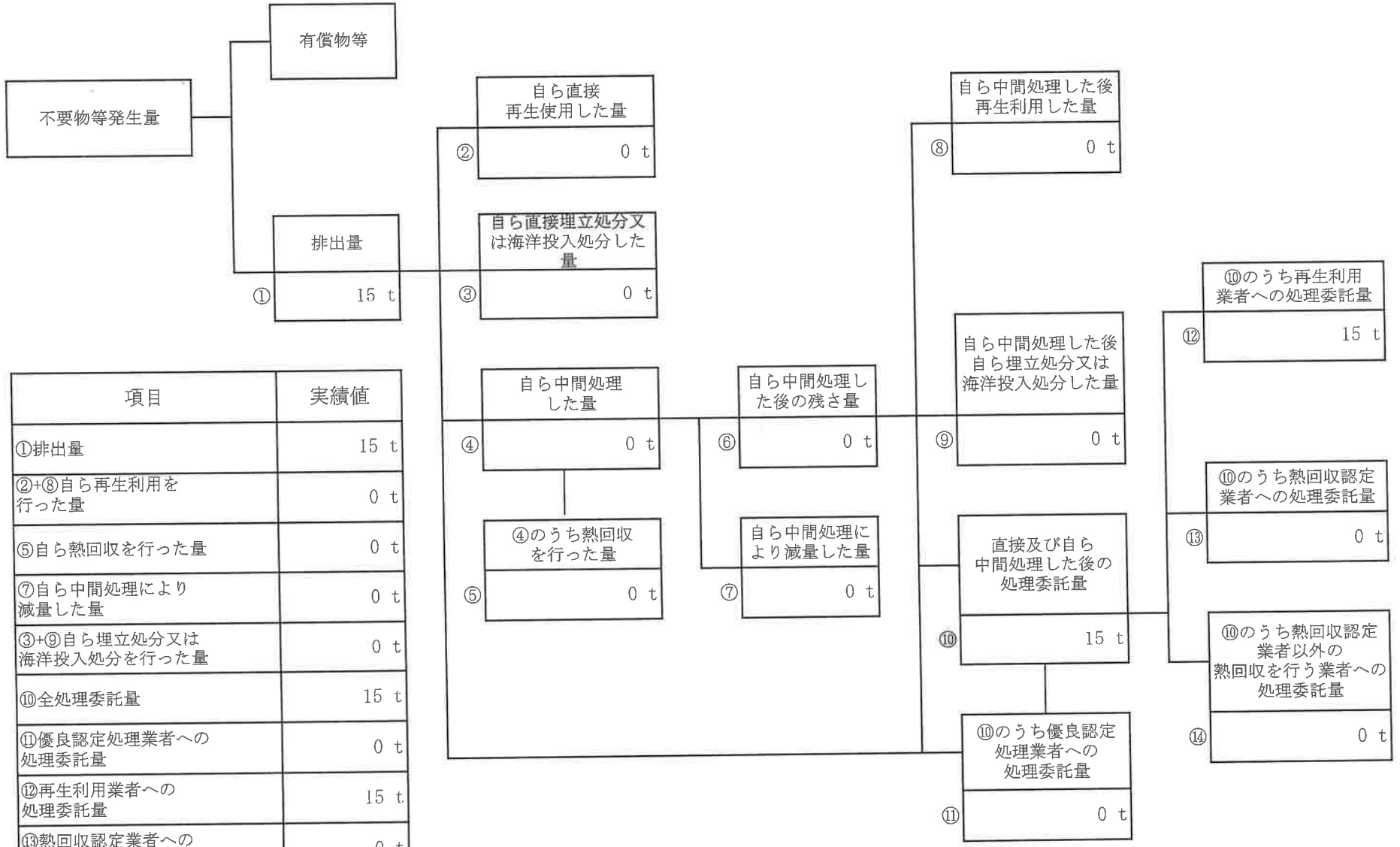
（産業廃棄物の種類：ガラス層）



項目	実績値
①排出量	0.4 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	0.4 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.4 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.4 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

計画の実施状況

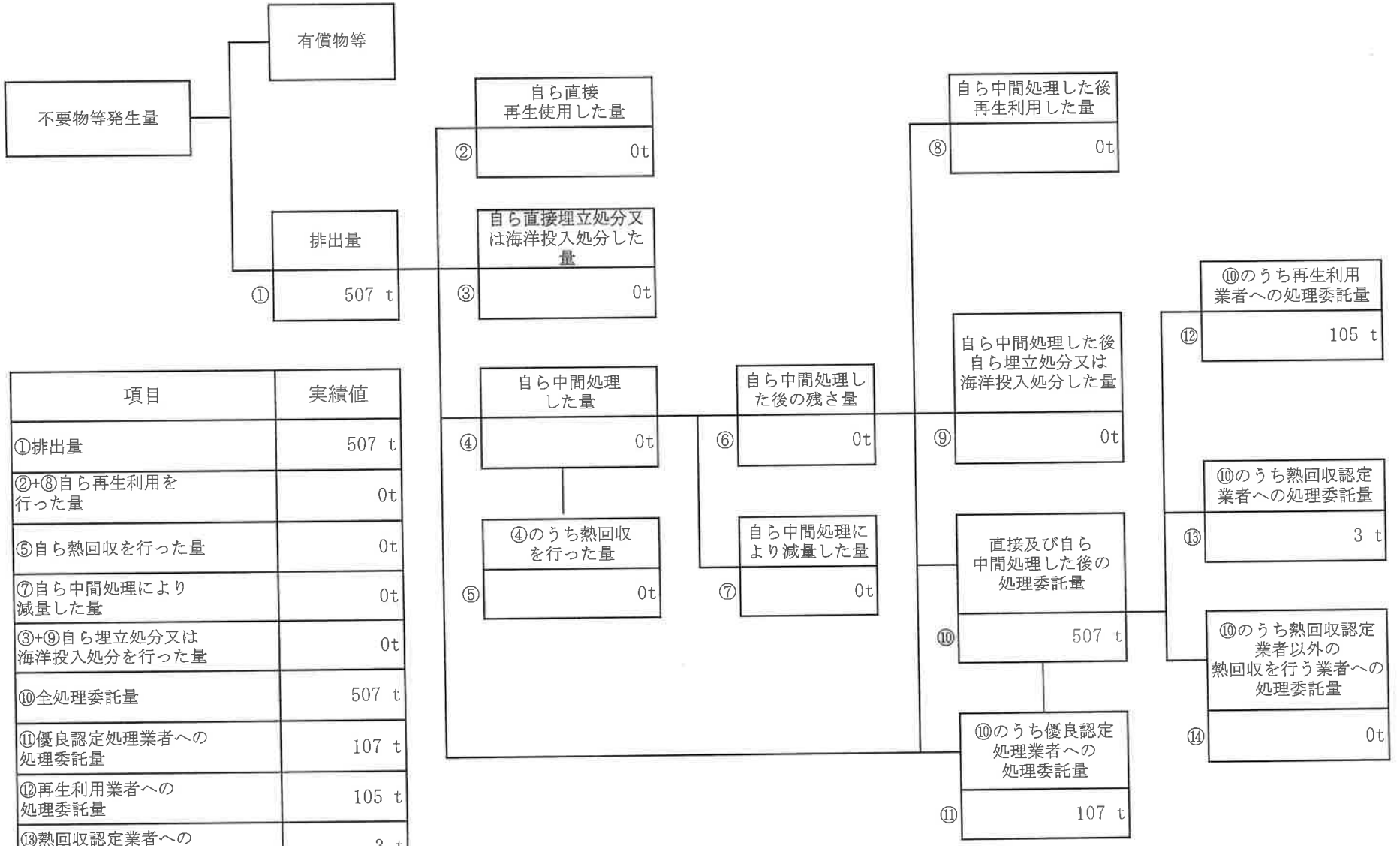
（産業廃棄物の種類：木屑）



項目	実績値
①排出量	15 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	15 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	15 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

計画の実施状況

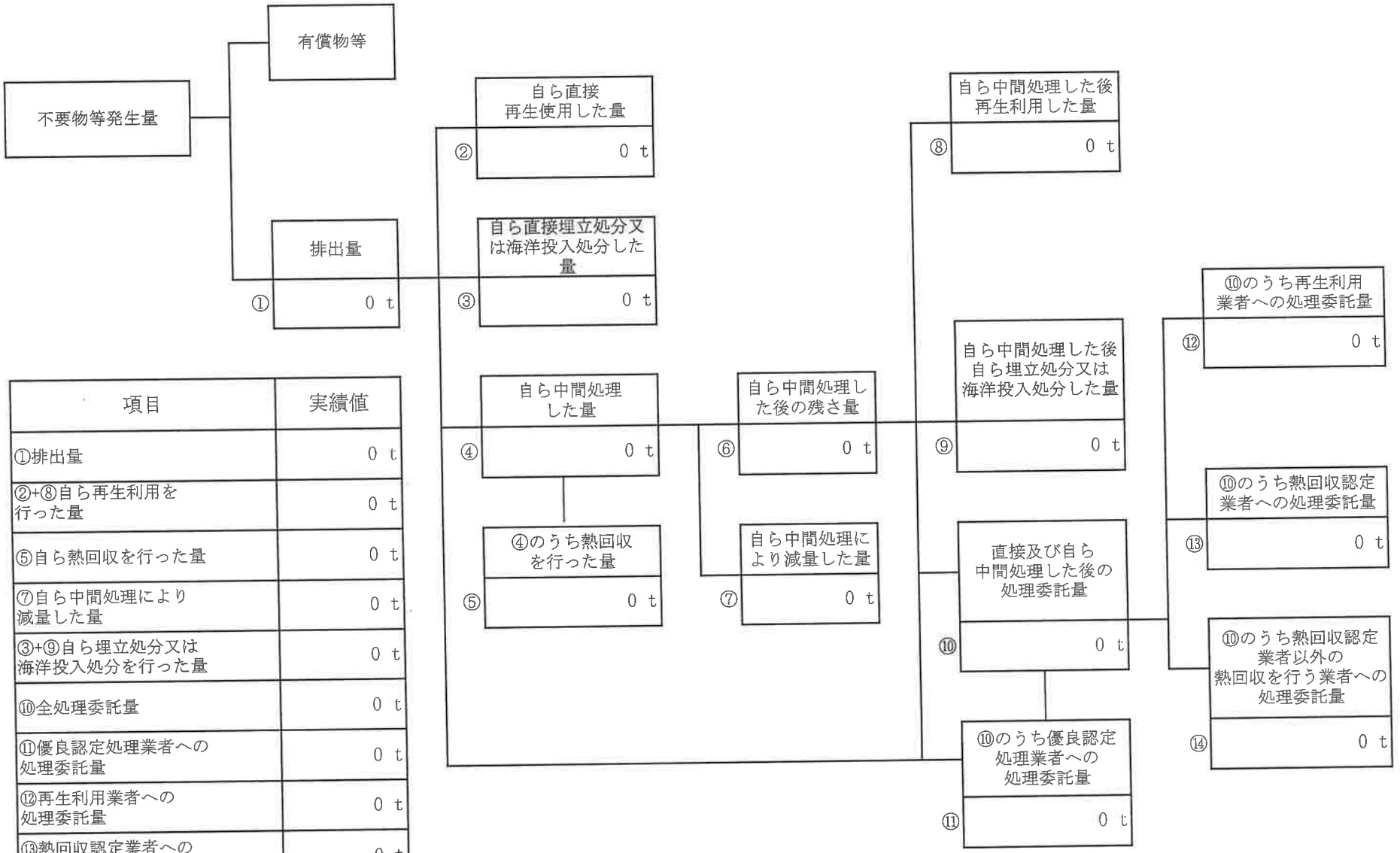
（産業廃棄物の種類：廃油）



項目	実績値
①排出量	507 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	507 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	107 t
⑫再生利用業者への処理委託量	105 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	3 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

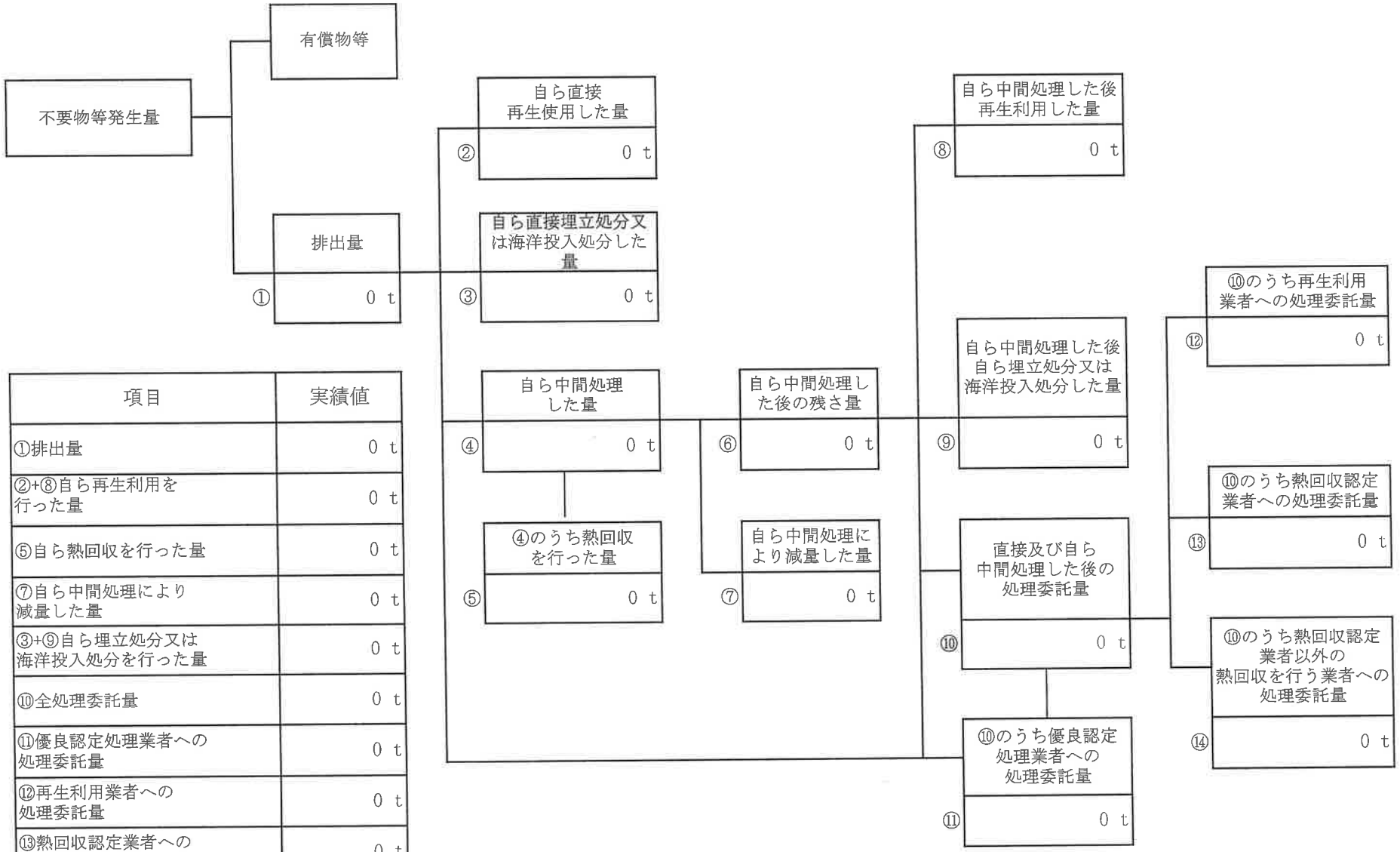
（産業廃棄物の種類：グラスウール・ケイカル）



項目	実績値
①排出量	0 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	0 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

計画の実施状況

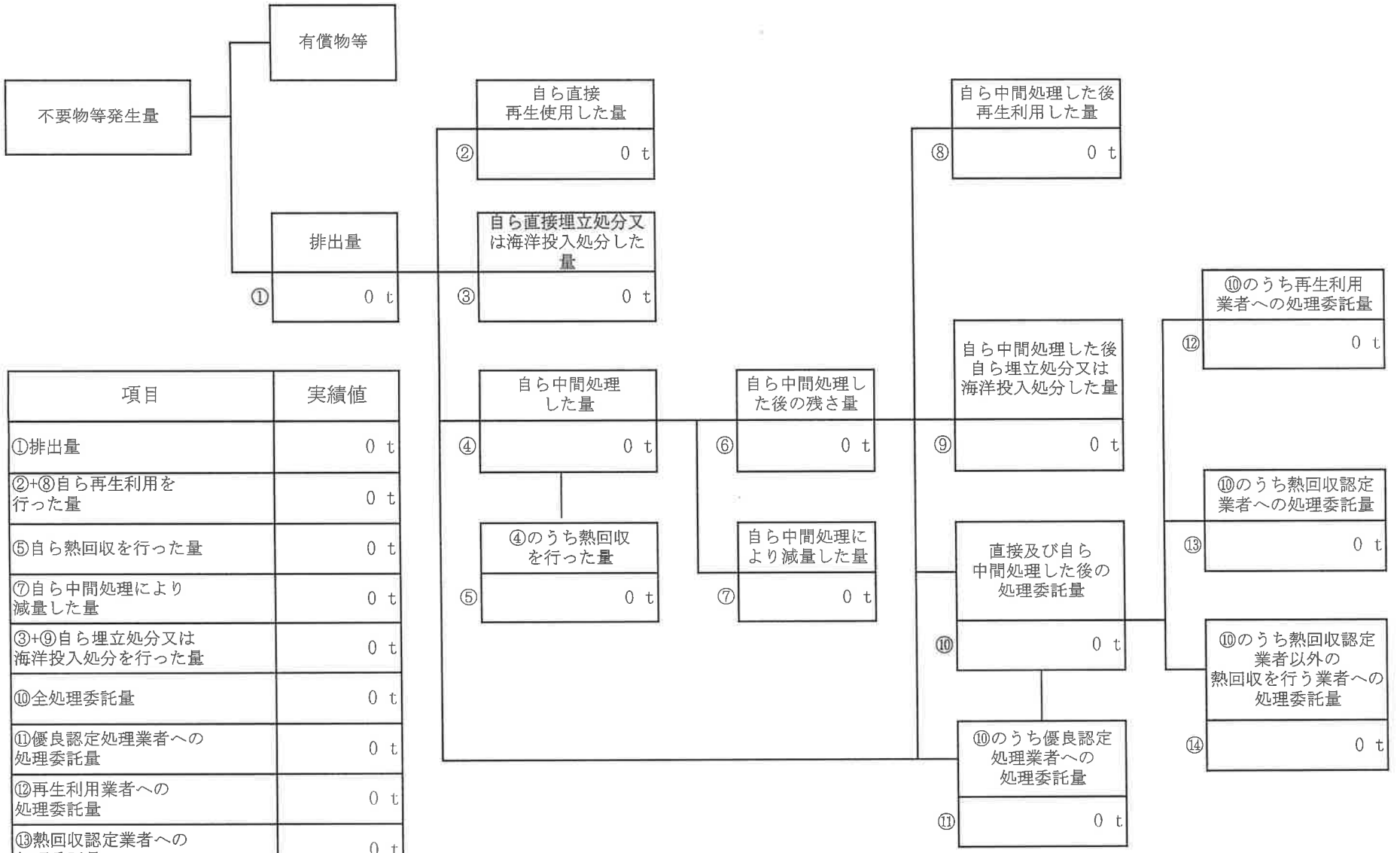
（産業廃棄物の種類：乾電池）



項目	実績値
①排出量	0 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	0 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

計画の実施状況

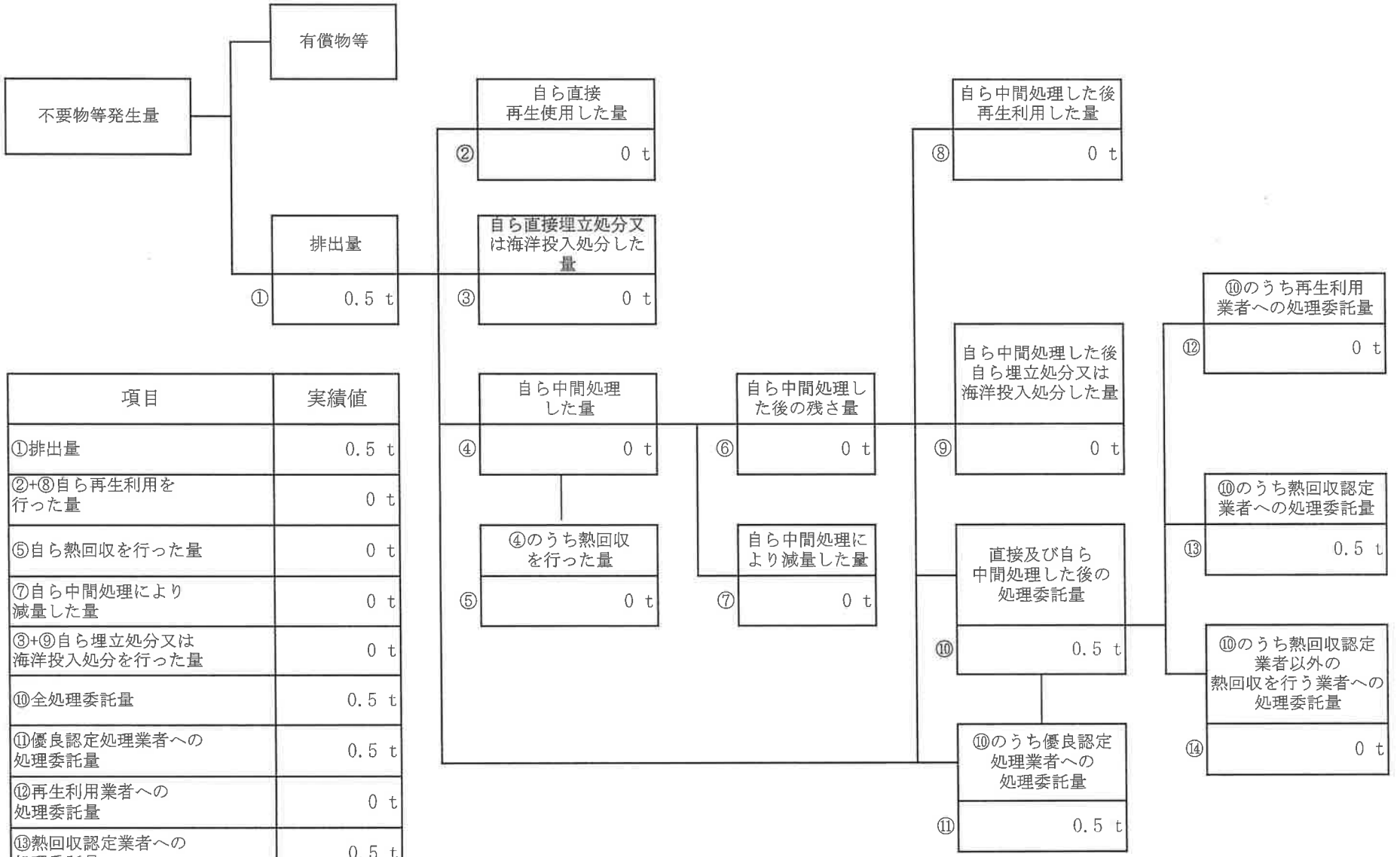
（産業廃棄物の種類：蛍光灯・水銀灯）



項目	実績値
①排出量	0 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	0 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

計画の実施状況

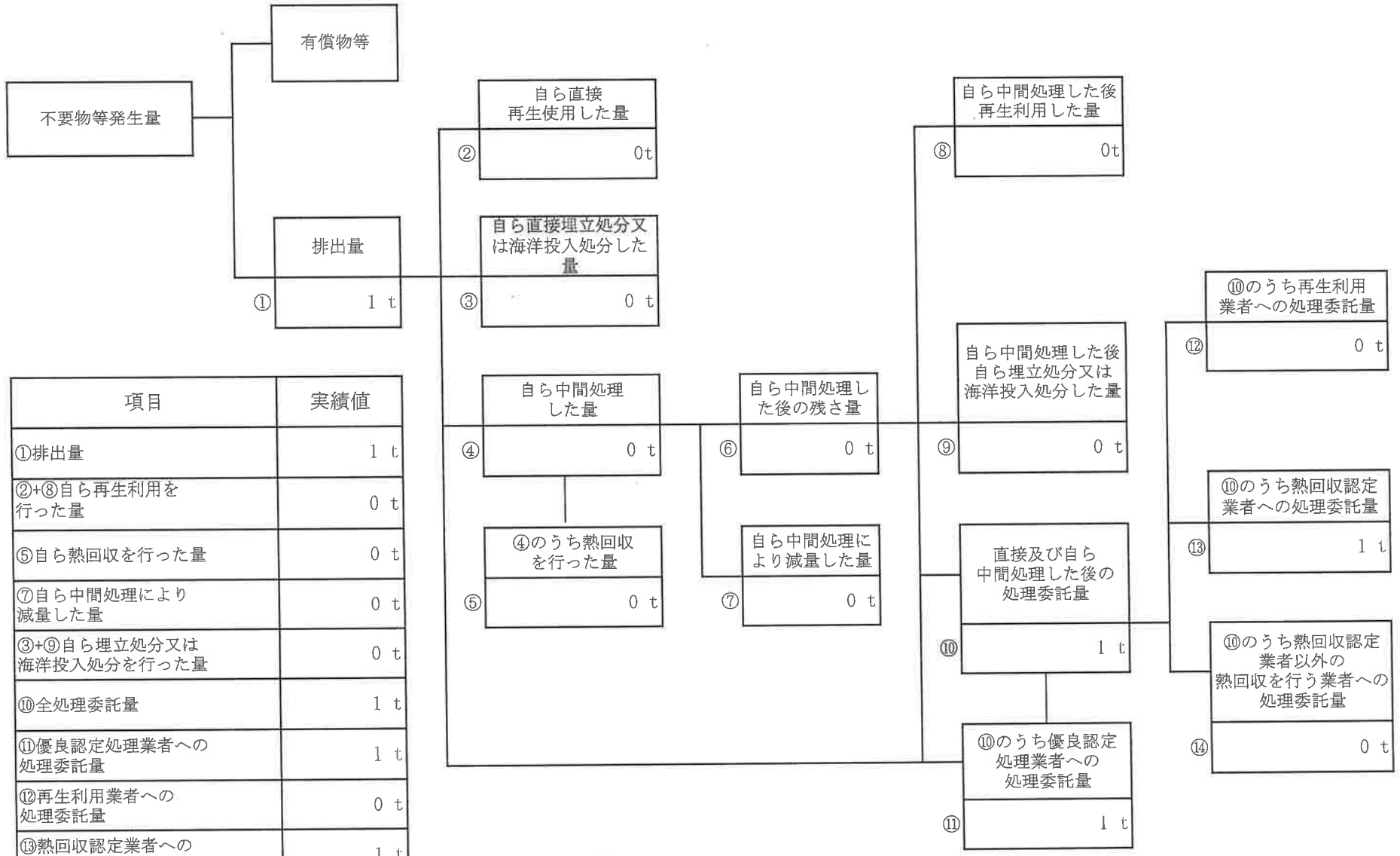
（産業廃棄物の種類：汚泥）



項目	実績値
①排出量	0.5 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	0.5 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.5 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.5 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：金属屑）



項目	実績値
①排出量	1 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	1 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	1 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

備考

前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。

2当該年度の6A30日までに提出すること。

「当該事業揚において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。

4「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った揚合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「ー」を記入すること。

7※欄は記入しないこと。